

-----11月20日----- 2023年

※ 今週のアウトルック(11/20~11/24)

先週は、火曜日に発表された米国CPIが予想より悪かったことをきっかけに米ドル売りが幾分進みました。

その後、新規雇用保険申請件数なども予想を上回り、米ドルは149円台で週末を迎えました。

今週は、米ドル売りが調整の範囲内なのか、もう一段下落するのかそのあたりがまずは注目されます。

先週のドル円は、火曜日に発表された米国CPIが予想より悪かったことを機に150円付近まで下落しました。

その後、水曜日には盛り返したものの、木曜日の新規雇用保険申請者数などの上昇を反映して、週末には149円台まで下落しました。

今週はドル円が149円付近のサポートラインで支え切れるのかどうかまずは注目されます。

サポートラインで支え切れなかった場合、147円付近まで下落する可能性も考慮する必要がありそうです。

ドル円の予想レンジは147円から152円です。

先週のユーロ円は、金曜日に161円台まで一度下落したものの、その後盛り返し、163円台前半で週末を迎えました。

今週は、ユーロ円はテクニカル的には上昇トレンドを崩していない事、ユーロドルが強い上昇トレンドを示している事、ECBは当面利下げは行わないとの姿勢を崩していない事などから、上昇トレンド維持の可能性が強いように思います。

ユーロ円の予想レンジは160円から167円です。

ポンド円は先週後半下落しましたが、185円付近のサポートラインに支えられている状況です。

今週は185円割れとならなければ、このままレンジ内での動きとなる可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは184円から189円です。

各国の今後の金利政策スタンスに若干の違いが出てきているようです。利益確定の範囲内なのか、トレンドの変化なのか、そのあたりの判断が難しい週となりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。